

《担当者名》柳生 一自(kyagyu@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

精神医学におけるアセスメント、介入法に関する知識・文献収集の方法を修得し、調査研究を行うために必要な方法を身につける。合わせて画像診断、神経生理学的検査や薬物療法についても理解を深めることを目標にする。

【学修目標】

精神医学におけるアセスメントと治療介入の主要文献を検索し、その要点を説明できる。

心理学の関連領域について、精神医学との協同作業を行うための知識及び技能を修得し、その要点を説明できる。

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

リポートおよび講義内の質疑応答で総合評価する。

【教科書】

使用しない。

【学修の準備】

精神医学に関連する最新の研究領域に係る知見を広げておくこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、臨床現場、教育・研究領域において必要な指導的能力と研究能力を修得し、人の尊厳を重んじて社会に貢献できる能力を修得するという臨床心理学専攻博士後期課程のディプロマ・ポリシーに適合している。

【実務経験】

医師、公認心理師

【実務経験を活かした教育内容】

専門職としての実務経験を活かし、臨床現場に即した実践的教育を行う。